



令和7年度 京都市立鷹峯小学校 ～「鷹峯小学校のやくそく」見直し計画～

本校では、関係教職員で組織される委員会及び児童会活動によって、毎年「鷹峯小学校のやくそく」の見直しをすすめています。

令和6年度から令和7年度にかけては「学校に必要なないものとして、メモ帳・付せんは持てこない（必要な場合は学校にあるものを渡す）」と見直しました。

今後も教職員の教育観や子どもたちの主体性を生かしながら、より良い学校生活を送ることができるよう進めてまいります。

時期	「鷹峯小学校のやくそく」見直しに向けた取組
新年度 ～学期内始業まで	<ul style="list-style-type: none">・関係教職員で、新年度の「鷹峯小学校のやくそく」策定に向けた検討会を実施・職員会議にて「鷹峯小学校のやくそく」承認
2～3学期	<ul style="list-style-type: none">・児童会活動において、子どもたちが主体となり「鷹峯小学校のやくそく」について意見交流・出てきた意見について相談・意見交流し、担当教職員への申出および職員会議への提案・子どもたちから出てきた意見について、関係教職員で組織する委員会で検討、職員会議に諮る・結果を児童会活動と共有
3学期	<ul style="list-style-type: none">・1年間の子どもたちの様子や児童会活動を通して提案された意見をもとに振り返り・次年度へと申送り